

各都県市町村教育委員会教育長 様
各国立大学法人・公立・私立中学校長 様
各中学校技術・家庭科担当者 様
関 係 各 位

第62回 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会
大会実行委員長 永田 伊知郎

第62回 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 群馬大会のご案内（最終案内）

時下、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度、第62回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会を群馬県にて開催いたします。

本大会に向けて、研究主題を「思考力、判断力、表現力等を高め、よりよい生活の実現を目指す生徒の育成」として、技術・家庭科教育の充実・発展を目指し、実践的な研究を進めているところです。

コロナの5類への引き下げにより、参集型の授業公開を再開する予定ですが、一方で業務改善や専門教員の減少等の今日的課題もあることから、オンライン等を併用しながらできる限りコンパクトな大会運営を心がけて開催いたします。

貴職をはじめ、本教科担当の先生方、及び関係各方面からのたくさんのご指導ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

大会開催要項

1 主催

全日本中学校技術・家庭科研究会 関東甲信越地区技術・家庭科研究会
群馬県小学校・中学校教育研究会 中学校技術・家庭科部会

2 後援（予定）

群馬県教育委員会 群馬県中学校長会 前橋市教育委員会 高崎市教育委員会
太田市教育委員会 沼田市教育委員会 館林市教育委員会 東吾妻町教育委員会
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会 一般財団法人群馬県教育振興会
公益財団法人日本教育公務員弘済会群馬支部

3 期日

令和5年11月1日（水）理事研修会（オンライン）
11月2日（木）研究発表会 等

4 日程

11月1日（水） 15:00～16:00 関東理事研修会（オンライン）
11月2日（木）

9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	12:30	13:40	14:40	16:00
受付	開会式	全体発表	指導講評	閉会式	昼食休憩	公開授業	分科会発表 授業研究会	指導講評

5 研究主題

思考力、判断力、表現力等を高め、よりよい生活の実現を目指す生徒の育成

技術・家庭科の目標として、「よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う」ことが掲げられている。本来、子どもたちの学びは、学校の授業時間に留まらず、家庭での実践、今後の生活へ活用されるべきものであり、そうした生活を工夫し創造しようとする態度が、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築につながる。

しかしながら、授業での学びを実生活で生かしていない生徒が一定数いること（令和3年度実態調査）が分かっている。技術・家庭科の目標である実践的な態度を養うためには、「生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う」ことが大切であり、思考力、判断力、表現力等を高めることが肝要であると考えられる。

そこで本県では、これまでの本県における研究や実践を生かしつつ、生徒の思考力、判断力、表現力等を高めるため、生活や社会の中から問題を見いだして課題を解決することができる学習活動となる題材の指導計画を作成するとともに、学習における1人1台タブレット端末の効果的な活用方法を探究することで、よりよい生活の実現を目指す生徒の育成を目指す。

以上のことから、研究主題を「思考力、判断力、表現力等を高め、よりよい生活の実現を目指す生徒の育成」とした。

6 全体会指導講評

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
 (併)情報教育振興室 教科調査官
 国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部 教科調査官 渡邊 茂一 様

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
 国立教育政策研究所教育課程研究センター 研究開発部 教科調査官 熊谷 有紀子 様

7 分科会

分科会及び題材の内容	公開授業実施校・授業者	分科会での研究発表者
第1分科会 技術分野A 【材料と加工の技術】	前橋市立富士見中学校 教諭 剣持 朋也	前橋市立第七中学校 教諭 上原 和暁
第2分科会 技術分野B 【生物育成の技術】	東吾妻町立東吾妻中学校 (オンデマンド配信) 教諭 竹本 雅彦	嬭恋村立嬭恋中学校 教諭 宮崎 誠
第3分科会 技術分野C 【エネルギー変換の技術】	館林市立第四中学校 教諭 新井 綾人	館林市立多々良中学校 教諭 田村 涉
第4分科会 技術分野D 【情報の技術】	高崎市立寺尾中学校 教諭 田村 英一	高崎市立箕郷中学校 教諭 塚田 太一
第5分科会 家庭分野A 【家族・家庭生活】	前橋市立東中学校 教諭 杉山 紀子	前橋市立第七中学校 教諭 小須田一恵
第6分科会 家庭分野B1 【衣食住の生活(食生活)】	太田市立綿打中学校 教諭 西山 瑛里	太田市立東中学校 教諭 金井 晴海
第7分科会 家庭分野B2 【衣食住の生活(衣住生活)】	沼田市立沼田南中学校 (オンデマンド配信) 教諭 小林 美緒奈	沼田市立薄根中学校 教諭 中島 美保子
第8分科会 家庭分野C 【消費生活・環境】	高崎市立吉井西中学校 教諭 長壁 高志	高崎市立群馬中央中学校 教諭 神宮 千晴

8 会場情報及び研究の見どころ

第1分科会【材料と加工の技術】

前橋市立富士見中学校
〒371-0114
前橋市富士見町田島954-1
TEL 027-288-2620



地図QR

材料と加工の技術の見方・考え方を働かせ、生活や社会の課題に対して自分の考えと他者の考えを基に新たな考えに気付いたり、よりよい解決方法を考えたりできる生徒の育成を目指して研究を進めてきた。生物育成で学習したミニトマトの栽培を家庭で行うための収納ケースの構想を行い、ICTを活用して既習内容や様々な考えをもとに自らの目的に合った構想をする授業を提案する。

◆指導助言者：前橋市教育委員会 指導主事 岡芹 千尋 様

第2分科会【生物育成の技術】 (オンデマンド配信)

東吾妻町立東吾妻中学校
〒377-0801
吾妻郡東吾妻町大字原町5230
TEL 0279-68-2243

生物育成の技術の見方・考え方を働かせ、持続可能な食料生産を実現するために、生物育成の技術を適切に評価・選択できる生徒の育成を目指して研究を進めてきた。地域の高校の生物生産科に授業協力をいただき、最適な栽培方法を生徒が選択できるようにしてきた。授業では、ICTを活用して栽培の様子を記録し、気象データや他校・先輩達の記録などと比較して自分たちの栽培を評価し、地域の食料生産への提案を行う。

◆指導助言者：群馬県総合教育センター 指導主事 清水 幸治 様

第3分科会【エネルギー変換の技術】

館林市立第四中学校
〒374-0015
館林市上赤生田町3471-1
TEL 0276-75-1771



エネルギー変換の技術の見方・考え方を働かせ、生活や社会の課題を解決するエネルギー変換の技術を適切に評価し、選択することができる生徒の育成を目指して研究を進めてきた。授業では、実際に生徒が住む地域の街づくりに合ったエネルギー変換の技術について、ICTを活用して多様な視点から評価し、目的に合ったエネルギー変換の方法についての提案書を構想する。

◆指導助言者：東部教育事務所 指導主事 高柳 朋英 様

第4分科会【情報の技術】【全体会場】



高崎市立寺尾中学校
〒370-0865
高崎市寺尾町2710
TEL 027-322-8527

生活や社会から問題を見いだして課題を設定し、プログラミング的思考を働かせながら、適切な解決方法を考え、課題を解決する力を高める指導の工夫について研究を進めてきた。単元を貫く課題を「地域をプログラミングの力で活性化させよう」とし、試行錯誤やICTを活用した学び合いを通して、未来の地域に即した「歩行者用信号制御システム」を考える問題解決的な学習の授業を提案する。

◆指導助言者：群馬大学共同教育学部 講師 小熊 良一 様

第5分科会【家族・家庭生活】

前橋市立東中学校
〒371-0833
前橋市光が丘町3
TEL 027-251-5491



生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、これからの生活を展望して課題を解決できる生徒の育成を目指して研究を進めてきた。既習の知識及び技能や生活経験を基に、生徒自身が、地域の一員としての幼児のかかわり方についての問題を見いだし課題を設定する授業を提案する。

◆指導助言者：群馬県教育委員会 指導主事 中里 真一 様

第6分科会【衣食住の生活(食生活)】



太田市立綿打中学校
〒370-0346
太田市新田上田中町182-1
TEL 0276-56-1005

よりよい生活を目指した「自分の願い」を課題とし、その解決のために、生徒自ら学習計画を立て、見通しを持ち主体的な学びにつなげる。その課題解決の過程で、学習における1人1台タブレット端末を効果的に活用する方法を探索した。授業では、献立の改善のために生徒間で点検、助言し合う。これまでの学習の積み重ねから見方・考え方を働かせ、評価・改善を図り、思考力・判断力・表現力等の育成を目指す。

◆指導助言者：桐生市立相生小学校 校長 黒澤 ゆみ子 様

第7分科会【衣食住の生活(衣住生活)】 (オンデマンド配信)

沼田市立沼田南中学校
〒378-0015
沼田市戸鹿野町726
TEL 0278-23-5557

「住生活」の学習において、健康・快適・安全で豊かな住生活に向けて考えるために、1人1台タブレット端末などのICTを効果的に活用し、問題解決的な学習を取り入れて指導を進めた。授業では、地域で起こりうる災害(水害・土砂災害)を想定し、グループで避難方法を考え、それを共有・比較する活動を通して理解を深め、生徒が主体的に問題解決に取り組む指導の工夫を提案する。

◆指導助言者：群馬県総合教育センター 指導主事 飯島 花織 様

第8分科会【消費生活・環境】



高崎市立吉井西中学校
〒370-2128
高崎市吉井町本郷45
TEL 027-387-3993

持続可能な社会の構築という見方・考え方を働かせ、問題解決的な学習過程を通して、自立した消費者としての責任ある消費行動を工夫し創造できる生徒の育成を目指して研究を進めてきた。ICTを効果的に活用しながら意見交流を行ったり、模擬家族における商品選択の疑似体験を行ったりすることで、よりよい選択ができるよう、消費行動を評価・改善する授業を提案する。

◆指導助言者：西部教育事務所 指導主事 小林 淳子 様

9 理事研修会

11月1日(水) 15:00~16:00 オンラインで実施します。

10 全体会 (ライブ配信)

11月2日(木) 9:30~12:30 高崎市立寺尾中学校 体育館

*全体会ライブ配信については、各分科会場でも視聴可能です。

<主な内容>

- (1) 開会式 (主催者挨拶, 大会委員長挨拶, 来賓祝辞, 来賓紹介, 感謝状贈呈者紹介)
- (2) 全体発表 (群馬県, 千葉県)
- (3) 指導講評
- (4) 閉会式 (大会宣言決議)

11 分科会

(1) 11月2日(木) 13:40~16:00 県内6会場

(2) オンデマンド配信

次の2つの分科会については、参加者全員を対象に授業等の動画を限定配信いたします。

【技術分野 第2分科会】【家庭分野 第7分科会】

12 視聴の方法 (ライブ配信及びオンデマンド配信)

- (1) 下記サイトから大会参加申込を行う。
- (2) 大会参加費を振り込む。
- (3) 取扱業者から、申込をした際に登録したメールアドレスに視聴のためのURLが届く。
- (4) 全体会開始時刻10分前に指定のURLにアクセスする。
オンデマンド配信については、公開期間中に指定のURLにアクセスする。
- (5) 視聴する。

13 大会諸経費

大会参加費(資料代) 4,000円

14 大会参加・申込について

個人でのWeb申し込みとなります。

9月13日(水)までに下記の「お申し込みWebサイト」からお申し込みください。

申し込み後、クレジットカードまたは銀行振り込み等で参加費をお支払いください。(9月15日(金)までにお振込みください。)振り込みが確認されることで、申し込みが完了します。

◆お問い合わせ先

東武トップツアーズ(株)高崎支店 担当:青木慎也

TEL 050-9001-8731 FAX 027-325-3913 携帯 080-2195-1943

e-mail shinya_aoki@tobutoptours.co.jp

◆大会申込WEBサイト <https://form.run/@ajgika62>



15 大会事務局

群馬県小中学校教育研究会中学校技術・家庭科部会 事務局長

高崎市立吉井中央中学校 清水 盛行

〒370-2133 群馬県高崎市吉井町吉井川581 TEL 027-387-3213 FAX 027-387-3106

e-mail shimizu2926@ted.city.takasaki.gunma.jp

16 その他

大会に関する諸連絡を次のWEBサイトに掲載いたします。

群馬県小中学校教育研究会

<https://www.l2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1050002&frame=frm63240977eaa8c>

